

1 需給見通し

農林水産省は、「砂糖及びでん粉の価格調整に関する法律」（昭和40年法律第109号）により、でん粉に関して適切な価格調整を図るため、半期ごとにでん粉の需給見通しを公表している。令和7年2月に公表したでん粉の需給見通しの概要は、次の通り（詳細は2025年4月号参照）。

でん粉の需給見通し	
【令和5でん粉年度（実績）】	【令和6でん粉年度（見通し）】
需要量：238万7000トン（前年度比2.8%減）	需要量：242万トン（同1.4%増）
供給量：239万4000トン（同2.8%減）	供給量：243万1000トン（同1.5%増）

表1 でん粉の需給見通し

(単位：千トン)

		令和4でん粉年度 (実績)	令和5でん粉年度 (見込み)			令和6でん粉年度 (見通し)			
		計	10-3月	4-9月	計	10-3月	4-9月	計	
需要	糖化製品	1,664	764	880	1,644	775	891	1,666	
	化工でん粉	258	114	121	235	114	123	237	
	その他（製紙用、ビール用、片栗粉など）	533	249	259	508	257	259	517	
	合計	2,455			2,387			2,420	
供給	前年度繰り越し	21			8			7	
	国産いもでん粉（生産量）	かんしょでん粉	170	162	—	162	167	—	167
		ばれいしょでん粉	15	11	—	11	10	—	10
		調整金徴収対象 コーンスターチ	155	151	—	151	157	—	157
	輸入でん粉（糖化製品、化工でん粉用）	2,116	964	1,100	2,064	986	1,101	2,088	
	輸入でん粉（その他用）	132	68	67	135	69	74	142	
	小麦でん粉	10	6	5	10	5	7	13	
	合計	14	7	7	14	7	7	14	
	次年度繰り越し	2,463			2,394			2,431	
		8			7			11	

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

表2 国内産いもでん粉の需給見通し

(単位：千トン)

		令和6年10月～令和7年3月 (見込み)			令和7年4月～9月 (見通し)			令和6でん粉年度計			
		かんしょでん粉	ばれいしょでん粉	上期計	かんしょでん粉	ばれいしょでん粉	下期計	かんしょでん粉	ばれいしょでん粉	計	
需要	交付金対象用途	糖化製品	2	13	15	2	9	11	4	22	26
		化工でん粉	1	11	12	0	14	14	1	25	26
		その他	3	21	24	2	23	25	5	44	49
		小計	7	45	51	4	46	50	10	91	101
	その他の用途	0	28	28	0	33	33	0	62	62	
	計	7	73	80	4	80	83	10	153	163	
供給	前期からの繰り越し	3	4	7	7	88	95	3	4	7	
	生産量	10	157	167	0	0	0	10	157	167	
	計	13	161	175	7	88	95	13	161	175	
	次期への繰り越し	7	88	95	3	8	11	3	8	11	

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

注3：交付金対象用途の「その他」について

ばれいしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、調味料、板紙（層間接着用）、水産養殖用飼料などである。

かんしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、建材などである。

注4：交付金対象用途外の「その他の用途」は、片栗粉などである。

2 輸入動向

【タピオカでん粉の輸入動向】

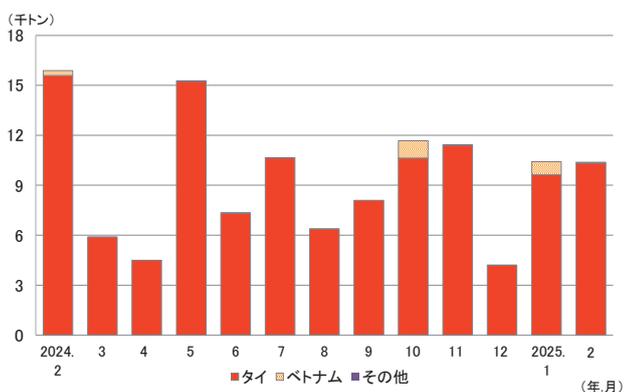
2月の輸入量は前年同月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2025年2月のタピオカでん粉の輸入量は、1万385トン（前年同月比34.6%減、前月比0.4%減）と、輸入量が多かった前年同月から大幅に減少した（図1）。

輸入先はタイ、ベトナム、ブラジルおよび台湾で、国・地域別の輸入量は次の通りであった。

タイ	1万326トン
	（前年同月比33.8%減、前月比7.3%増）
ベトナム	54トン
	（同81.4%減、同93.2%減）
ブラジル	2トン
	（前年同月および前月輸入実績なし）
台湾	2トン
	（前年同月輸入実績なし、同76.2%減）

図1 タピオカでん粉の国・地域別輸入量の推移



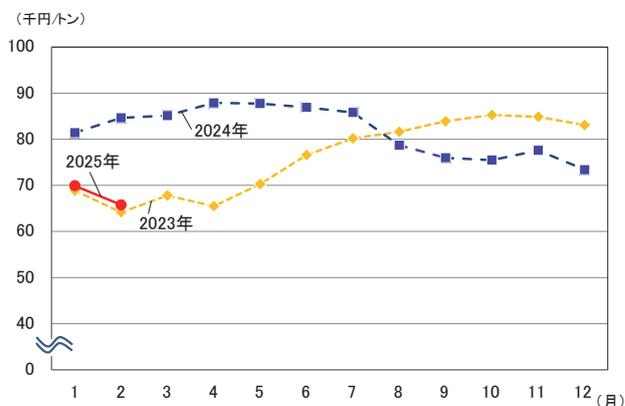
資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090、1108.14-091、1108.14-099

2025年2月の1トン当たりの輸入価格は、6万5759円（前年同月比22.3%安、前月比5.9%安）と、前年同月を大幅に下回った（図2）。

国・地域別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

タイ	6万5172円
	（前年同月比23.0%安、前月比6.5%安）
ベトナム	14万7373円
	（同74.6%高、同2.2倍）
ブラジル	54万5680円
	（前年同月および前月輸入実績なし）
台湾	33万9766円
	（前年同月輸入実績なし、同38.0%安）

図2 タピオカでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090、1108.14-091、1108.14-099

【サゴでん粉の輸入動向】

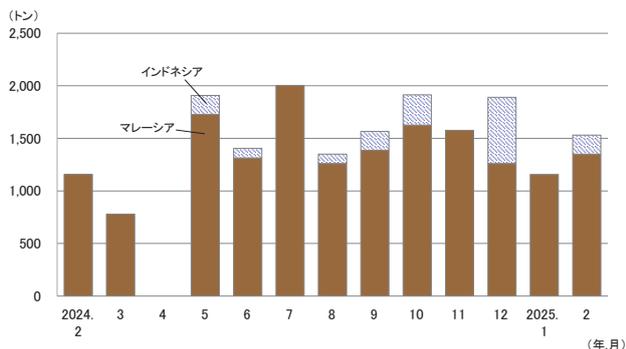
2月の輸入量は前年同月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2025年2月の輸入量は、1530トン（前年同月比32.1%増、前月比32.2%増）と、前年同月から大幅に増加した（図3）。

輸入先はマレーシアおよびインドネシアで、国・地域別の輸入量は次の通りであった。

マレーシア	1350トン
	（前年同月比16.6%増、前月比16.7%増）
インドネシア	180トン
	（前年同月および前月輸入実績なし）

図3 サゴでん粉の国・地域別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

注1：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-017、1108.19-018、1108.19-019

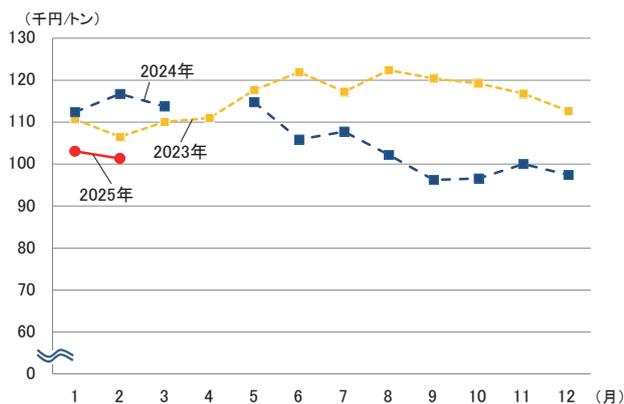
注2：2024年4月は輸入実績なし。

2025年2月の1トン当たりの輸入価格は、10万1337円（前年同月比13.2%安、前月比1.7%安）と、前年同月をかなり大きく下回った（図4）。

国・地域別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

マレーシア	10万2090円
	（前年同月比12.5%安、前月比0.9%安）
インドネシア	9万5694円
	（前年同月および前月輸入実績なし）

図4 サゴでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注1：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-017、1108.19-018、1108.19-019

注2：2024年4月は輸入実績なし。

【ばれいしょでん粉の輸入動向】

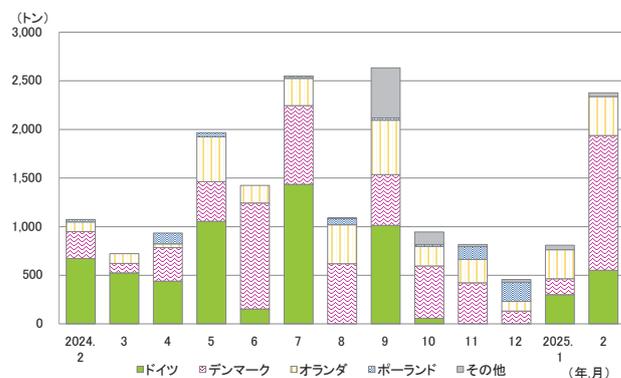
2月の輸入量は前年同月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2025年2月のばれいしょでん粉の輸入量は2377トン（前年同月比2.2倍、前月比2.9倍）と、前年同月から大幅に増加した（図5）。

輸入先はデンマーク、ドイツ、オランダおよびスウェーデンで、国・地域別の輸入量は次の通りであった。

デンマーク	1387トン
	（前年同月比5倍、前月比8.4倍）
ドイツ	550トン
	（同18.3%減、同84.0%増）
オランダ	400トン
	（同4倍、同34.2%増）
スウェーデン	40トン
	（前年同月輸入実績なし、同2倍）

図5 ばれいしょでん粉の国・地域別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

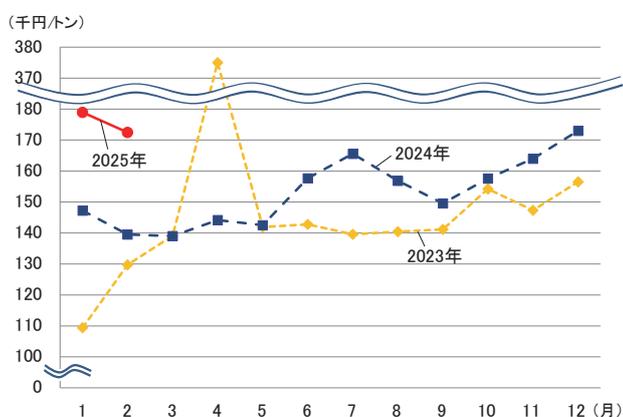
注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090、1108.13-091、1108.13-099

2025年2月の1トン当たりの輸入価格は、17万2469円（前年同月比23.6%高、前月比3.6%安）と、前年同月を大幅に上回った（図6）。

国・地域別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

デンマーク 16万3757円
 (前年同月比5.4%高、前月比1.2%安)
 ドイツ 18万5960円
 (同39.2%高、同1.2%高)
 オランダ 18万6753円
 (同42.8%高、同0.6%高)
 スウェーデン 14万6275円
 (前年同月輸入実績なし、同12.7%安)

図6 ばれいしょでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
 注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090、1108.13-091、1108.13-099

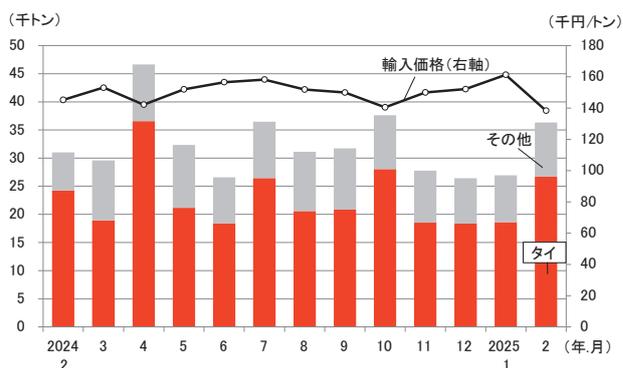
【でん粉誘導体の輸入動向】

2月の輸入量は前年同月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2025年2月のでん粉誘導体の輸入量は、3万6328トン（前年同月比17.1%増、前月比34.8%増）と、前年同月から大幅に増加した（図7）。

2025年2月の1トン当たりの輸入価格は、13万8322円（前年同月比4.8%安、前月比14.2%安）と、前年同月をやや下回った。

図7 でん粉誘導体の輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
 注：HSコード3505.10-100

でん粉誘導体の輸入先は17カ国・地域で、最大の輸入先はタイであった。主要輸入先からの輸入量は次の通りで、タイが輸入量の7割以上を占めており、次いでベトナム、フランスとなっている（表3）。

表3 でん粉誘導体の主要輸入先および輸入量（2月）

輸入先国	輸入量（トン）	シェア
合計	36,328	100.0%
うち タイ	26,701	73.5%
ベトナム	2,557	7.0%
フランス	1,739	4.8%
デンマーク	1,408	3.9%
中国	1,027	2.8%
オーストラリア	845	2.3%

資料：財務省「貿易統計」
 注：HSコード3505.10-100

【デキストリンの輸入動向】

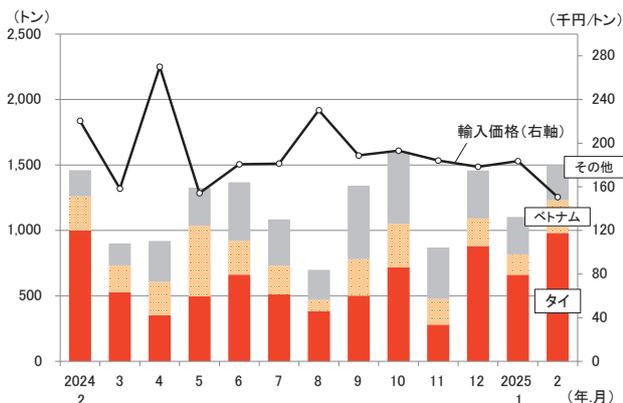
2月の輸入量は前年同月からわずかに増加

財務省「貿易統計」によると、2025年2月のデキストリンの輸入量は、1498トン（前年同月比2.5%増、前月比35.9%増）と、前年同月からわずかに増加した（図8）。

デキストリンの輸入先は8カ国・地域で、輸入量は上位輸入先の数量および各国のシェアも含め、月ごとの変動が大きい。

2025年2月の1トン当たりの輸入価格は、15万557円（前年同月比31.7%安、前月比18.0%安）と、前年同月を大幅に下回った。

図8 デキストリンの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-200

上位輸入先からの輸入量は次の通りで、タイおよびベトナムで輸入量の約8割を占めている（表4）。

表4 デキストリンの主要輸入先および輸入量（2月）

輸入先国	輸入量（トン）	シェア
合計	1,498	100.0%
うち タイ	980	65.4%
ベトナム	249	16.6%
米国	101	6.7%
中国	88	5.9%
デンマーク	43	2.9%
ドイツ	20	1.3%

資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-200

【コーンスターチ用トウモロコシの輸入動向】 2月の輸入量は前年同月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2025年2月のコーンスターチ用トウモロコシの輸入量は、19万1229トン（前年同月比16.5%減、前月比9.2%減）となり、前年同月から大幅に減少した（図9）。

輸入先は、米国およびブラジルで、国・地域別の輸入量は次の通りであった。

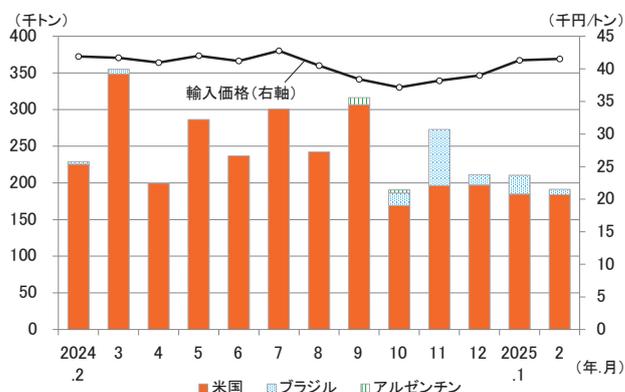
米国 18万3742トン
（前年同月比18.5%減、前月比0.6%減）
ブラジル 7487トン
（同2.1倍、同70.8%減）

2025年2月の1トン当たりの輸入価格は、4万1541円（前年同月比0.9%安、前月比0.5%高）と、前年同月をわずかに下回った。

国・地域別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

米国 4万1596円
（前年同月比0.9%安、前月比0.1%高）
ブラジル 4万185円
（同5.5%高、同1.6%高）

図9 コーンスターチ用トウモロコシの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1005.90-091